Ⅲ 令和元年度研究発表業績

1 論文・報告書等

豊かな道民生活のための森林機能の高度発揮

森林の公益的機能の発揮のための研究開発

- 1 中川昌彦 2019年4月 北海道士幌町上居辺における常緑針葉樹耕地防風林の冬期乾燥害の発生状況 森林 計画学会誌 52:75~81
- 2 中川昌彦 2019年11月 チョウセンゴヨウ耕地防風林の樹冠長率ー北海道士幌町と音更町での例ー 森林計画学 会誌 53:21~24
- 3 中川昌彦 2019年12月 斜里平野の郷土資料に遺された春耕期の風害とカラマツ耕地防風林の効果に関する記述 光珠内季報 193:7~10
- 4 Torita, H., Tanaka, N. 2019年4月 Evaluation of the resistance of coastal Pinus thunbergii Parlat. forests to the tsunami fluid force in Japan Natural Hazards Vol.96:1141~1152
- 5 Igarashi, Y., Tanaka, N., Sato, H., Torita, H. 2019年9月 Tsunami Mitigation Effect and Tree Breaking Situation of Dahurian Larch Coastal Forest at Six Growth Stages under Thinning Management of Trees Proceedings of the 38th IAHR world Congress 1~6
- 6 鳥田宏行 2020年3月 台風による森林被害が示唆する被害軽減技術 北方林業 Vol.71(2):10~12
- 7 真坂一彦、佐藤創、福地稔、鳥田宏行、阿部友幸、岩﨑健太、佐藤弘和 2019年12月 北海道におけるグイマツ 海岸林の密度管理方法 海岸林学会誌 18:29~34
- 8 佐藤創 2020年2月 被災森林の再背に向けた実証試験委託業務の概要と取組状況 北方森林研究 68:5~6
- 9 佐藤創 2020年3月 海岸防災林は津波による被害をどのくらい弱めるか? グリーントピックス 60:2~3
- 10 蓮井聡、佐藤創、速水将人、中田康隆 2020年2月 平成30年北海道胆振東部地震からの森林再生の取り組み 砂防学会誌 72(5):74~77
- 11 森林環境部環境グループ 2020年2月 令和元年度大規模崩壊地森林造成実証試験委託業務報告書 令和元年度大規模崩壊地森林造成実証試験委託業務報告書 40pp
- 12 Iwasaki, K., Katsuyama, M., Tani, M. 2020年2月 Factors affecting dominant peak-flow runoff-generation mechanisms among five neighboring granitic headwater catchments Hydrological Processes 34(5): 1154~1166
- 13 真坂一彦、佐藤創、福地稔、鳥田宏行、阿部友幸、岩崎健太、佐藤弘和 2019年12月 北海道におけるグイマツ 海岸林の密度管理方法 海岸林学会誌 18(2):29~34
- 14 岩﨑健太 2020年1月 意外と知られていない防風林の効果 山つくり 令和元年度/十勝地域版 9

生物多様性に配慮した豊かな森林を保全・維持するための研究開発

- 15 中田圭亮、雲野明 2020年3月 北海道における野ネズミ被害の発生状況:50年間の年次変化 森林防疫 69: 48~54
- 16 新田紀敏 2020年3月 カナダコウガイゼキショウの北海道初確認と導入経緯 北方山草 37:75~78
- 17 徳田佐和子、小野寺賢介、和田尚之 2019年8月 樹病からみた北海道のカラマツ属の被害と育種ー三大病害を ふりかえるー 北海道の林木育種 62(1):23~29
- 18 徳田佐和子、小野寺賢介、和田尚之 2019年11月 北海道の森林における腐朽病害 山林 1626:12~18
- 19 林業試験場 2020年3月 カラマツを枯死させるキクイムシーカラマツヤツバキクイムシ被害の概要と対策ー パンフレット 6pp
- 20 林業試験場 2020年3月 なぜカラマツの大規模枯損が発生したのかー被害拡大要因の解析ー パンフレット 6pp
- 21 和田尚之、小野寺賢介、斎藤秀之、馬場俊希、徳田佐和子 2020年2月 北海道東部で発生したカラマツ集団枯 損における病虫害発生と生理状態の関係 北方森林研究 68:31~34
- 22 速水将人、岩﨑健太、新田紀敏、中濵直之 2019年4月 北海道更別村の防風林で絶滅危惧種ヤチカンバ集団を発見.(Discovery of a population of endangered dwarf birch Betula ovalifolia in a shelterbelt at Sarabetsu in Hokkaido, Japan.) 植物研究雑誌(The journal of Japanese botany) 94(2):117-122
- 23 Ooue, K., Ishiyama, N., Ichimura, M., Nakamura, F. 2019年5月 Environmental factors affecting the invasion success and morphological responses of a globally introduced crayfish in floodplain waterbodies

- Biological Invasions 21:2639~2652
- 24 Miura, K., Ishiyama, N., Kawajiri, K., Atsumi, K., Tachibana, M., Nagasaka, Y., Machida, Y., G Yiyang, JN.Negishi, Koizumi, I., Nakamura, F. 2019年6月 Simple nonlethal identification criteria for two endangered freshwater pearl mussels, Margaritifera laevis and Margaritifera togakushiensis, in Hokkaido, northern Japan Ecological Research 34:667~677
- 25 Ishiyama, N., Miura, K., Yamanaka, S., JN.Negishi, Nakamura, F. 2019年11月 Contribution of small isolated habitats in creating refuges from biological invasions along a geomorphological gradient of floodplain waterbodies Journal of Applied Ecology 57:548~558
- 26 Yamanaka, S., Ishiyama, N., Senzaki, M., Morimoto, J., Kitazawa, M., Fuke, N., Nakamura, F. 2019年11 月 Role of flood-control basins as summer habitat for wetland species A multiple-taxon approach Ecological Engineering 142:1~11
- 27 速水将人、岩崎健太、新田紀敏、中濵直之 2020年3月 北海道の防風保安林に息づく絶滅のおそれのある野生 動植物 一生息環境と防風林管理の関係 — 光珠内季報 194:11~16
- 28 明石信廣 2019年10月 エゾシカをおいしく食べるための捕獲とは 光珠内季報 192:1~4
- 29 明石信廣、南野一博、寺澤和彦 2020年1月 エゾシカの影響による林分構造の変化―17年間の追跡調査から― 森林防疫 69:5~12
- 30 林業試験場道北支場 2020年3月 道北地域の森林におけるエゾシカ生息実態把握技術の開発 令和元年度受 託研究報告書 21pp

生活環境の向上のためのみどり資源の活用

身近なみどり資源の活用のための研究開発

- 31 新田紀敏 2019年8月 美唄山の植物ハンディ図鑑第2版 単行本 112pp
- 32 小久保亮 2020年2月 加振した樹幹に伝わる共振の伝達速度の通年変化 北方森林研究 68:17~19
- 33 錦織正智 2019年9月 北海道産「たらの芽」の生産を目指して 光珠内季報 193:1~6
- 34 錦織正智 2020年2月 北海道産ベリー「ツルコケモモ」の栽培化を目指す グリーントピックス 60:1
- 35 錦織正智 2020年2月 北海道ブランドとなる"たらの芽"生産用タラノキの選抜とクローン増殖技術の開発 戦略研 究報告書 農村集落における生活環境の創出と産業振興に向けた対策手法の構築 90~95
- 36 錦織正智 2020年2月 「たらの芽」の "品種" と "産地" をつくる 人口減少社会の到来! 北ふるさと海道で暮ら し続けるために今なにをすべきか 農村集落における生活環境の創出と産業振興に向けた対策手法の構築 15
- 37 佐藤孝弘 2019年12月 森林体験活動時における知的障がい者のコミュニケーションの特徴 一参加者のコミュニケーションパターンの類型化から考えるー 光珠内季報 193:11~16
- 38 脇田陽一 2020年1月 樹木の内部欠陥を非破壊診断する装置の開発 現代林業 2020(1):40~43

森林資源の充実と持続的な森林経営による林業の振興

資源管理の高度化のための研究開発

- 39 滝谷美香 2019年7月 道南スギの地位指数推定について 山つくり 502:2~3
- 40 滝谷美香 2019年12月 グイマツ雑種F1の生育状況と収穫予測 北海道の林木育種 62:12~15
- 41 蝦名益仁、速水将人、竹内史郎、大野泰之、中田康隆 2020年3月 高精度位置情報の取得一低価格2周波 GNSS受信機の可能性ー 光珠内季報 194:7~10
- 42 中川昌彦 2019年10月 カラマツの天然更新施業に向けた母樹林からの距離の影響 光珠内季報 192:8~1%
- 43 内山和子、清水一 2020年2月 シラカンバの工芸用樹皮の採取の適期と樹皮の品質 北方森林研究 68:25~ 26
- 44 内山和子、清水一 2020年3月 シラカンバの工芸用樹皮の採取適期と剥皮の影響 光珠内季報 194:17~21 **林業経営の持続的な発展のための研究開発**
- 45 大野泰之、石濱宣夫、滝谷美香、竹内史郎、八坂通泰 2019年10月 カラマツ類幼齢人工林における植栽木の生 残と成長 光珠内季報 192:5~7
- 46 渡辺一郎 2019年9月 根株も粉砕できる下刈り機械ができました! グリーントピックス 59:2~3
- 47 渡辺一郎 2020年1月 根株粉砕機能を持つ刈り払い機の開発とその経緯 山つくり 505:6~7
- 48 渡辺一郎 2020年3月 続・自走式刈り払い機は林地でどこまで使えるのか? 「山もっとジョージ」の誕生 光珠 内季報 194:1~6
- 49 渡辺一郎 2020年3月 軽労化・省力化に向けた多目的造林機械開発の取り組み 第53回森林・林業技術シンポ

ジウム 5~8

- 50 渡辺一郎 2020年3月 開発・改良機械の評価検証 造林作業の省力化に向けたコンテナ苗植栽のための穴掘り機構および自動化に向けた無線誘導技術の開発・改良 19~24
- 51 来田和人 2019年7月 北海道におけるコンテナ苗の現状と今後の方向性 北方林業 70:85~88
- 52 来田和人 2019年9月 カラマツ播種コンテナ苗の育苗と運搬・植栽のマニュアルを作成しました グリーントピックス 59:1
- 53 来田和人、今博計 2019年10月 土壌硬度によってコンテナ苗植栽器具の作業効率はどう変わるか 光珠内季報 192:12~16
- 54 来田和人 2019年10月 カラマツは種コンテナ苗とクリーンラーチ挿し木コンテナ苗の育苗方法と森林遺伝育種 森林遺伝育種 8:167~171
- 55 来田和人 2020年3月 コンテナ苗の生産・運搬・植栽一貫システムの開発 公立林業試験研究機関 研究成果 選集 17:1~2
- 56 来田和人、今博計 2020年3月 施肥とコンテナのセル容量がカラマツ播種コンテナ苗の成長に与える影響 北海 道林業試験場研究報告 57:1~11
- 57 今博計、石塚航、成田あゆ、来田和人 2019年12月 カラマツ種苗の安定供給のための技術開発ー北海道での普及の取り組みー 北海道の林木育種 62(2):6~11
- 58 林業試験場、林産試験場、住友林業筑波研究所 2020年3月 ゲノム情報を利用したグイマツ雑種F1の材強度に 関する判定技術の開発 令和元年度共同研究成果報告書 8pp
- 59 石塚航、今博計、来田和人 2019年6月 台風被害にみられたドマツの産地間差異 日本森林学会誌 101:82 ~87
- 60 石塚航、松村幹了 2019年7月 コンテナ苗の冷蔵保管技術の活用可能性(特集<北海道のコンテナ苗の研究・技 術開発はどこまで進んだか>) 北方林業 70:96~99
- 61 Kitamura K., Uchiyama K., Ueno S., Ishizuka W., Tsuyama I. and Goto S. 2020年2月 Geographical gradients of genetic diversity and differentiation among the southernmost marginal populations of Abies sachalinensis revealed by EST-SSR polymorphism Forests 1:233(12pp)
- 62 石塚航 2020年2月 北方の樹木の南限を訪ねる(コラム 北から) 森林科学 88:42
- 63 石塚航、阿部友幸、蝦名益仁、早坂一文、成田あゆ、今博計、長坂有、鳥田宏行 2020年3月 トドマツの風害抵抗 性に関わる諸要因と地域間差異の検討 北海道林業試験場研究報告 57:13~23
- 64 佐藤弘和、石塚航、来田和人、黒丸亮、今博計、清水一 2019年6月 グイマツ精英樹「中標津3号」のDNA鑑定 結果について 北海道の林木育種 62(1):36~38

2 学会における口頭・ポスター発表等

豊かな道民生活のための森林機能の高度発揮

森林の公益的機能の発揮のための研究開発

- 65 寺澤和彦、阪田匡司、常田岳志、山田健四、石塚成宏 2020年3月 北海道東部の泥炭温地林における土壌メタンの放出動態 第131回日本森林学会大会
- 66 鳥田宏行、阿部友幸、岩﨑健太、佐藤創、真坂一彦 2019年11月 カラマツの枝下高および枝下直径の推定 第 68回北方森林学会大会
- 67 鳥田宏行、阿部友幸、岩﨑健太、佐藤創、石塚航、真坂一彦 2020年3月 針葉樹の枝下高および枝下直径の推 定 第131回日本森林学会大会
- 68 阿部友幸 2019年4月 暮らしと産業を守る海岸防災林とその管理について 平成31年北海道森づくり成果発表会
- 69 速水将人、中田康隆、佐藤創 2019年6月 北海道胆振東部地震で発生した崩壊地における植物の生育基盤の実 態把握 日本景観生態学会大会
- 70 中田康隆、速水将人、輿水健一 2019年6月 Phantom4RTKを用いた崩壊地における土砂動態モニタリングの可能性-胆振東部地震により発生した崩壊地の森林再生を目指して- 日本景観生態学会大会
- 71 中田康隆、速水将人、蓮井聡、渋谷正人 2019年11月 RTK-UAVを用いた崩壊地斜面における表層動態の観測 第68回北方森林学会大会
- 72 速水将人、大嶋輝、中田康隆、蓮井聡、菅井徹人、和田尚之、佐藤創、渋谷正人 2019年11月 北海道胆振東

部地震による崩壊斜面に出現した木本の実生と生育状況 第68回北方森林学会大会

- 73 長坂晶子、長坂有 2019年11月 トドマツ人工林小流域における伐採前後の流出量変化 第68回北方森林学会 大会
- 74 長坂有、長坂晶子、岩﨑健太 2019年11月 山地渓流における流域面積と基底流出量,水質成分濃度の関係 火山岩流域と堆積岩流域の比較 - 第68回北方森林学会大会
- 75 小出祥平、宮本敏澄、長坂晶子、長坂有、幸田圭一、玉井裕、重冨顕吾、速水将人 2019年11月 高齢級ドマツ 人工林と広葉樹天然林における落葉の窒素無機化の比較 第68回北方森林学会大会
- 76 菅井徹人、和田尚之、速水将人、中田康隆、渡部敏裕 2019年11月 胆振東部地震による崩壊斜面地に植栽された苗木の生理特性評価 第5回北海道大学部局横断シンポジウム
- 77 長坂晶子 2020年3月 知識を得ることと意識を育むことのちがい:風蓮湖流域の住民アンケートで得た示唆 第67 回日本生態学会大会
- 78 速水将人、中田康隆、菅井徹人、和田尚之 2020年3月 大規模斜面崩壊直後の地形と植生に迫る観測技術の 実態と生態学的展望 第67回日本生態学会大会
- 79 中田康隆、速水将人、蓮井聡、佐藤創 2020年3月 RTK-UAVを用いた崩壊地斜面における表層動態の観測 第67回日本生態学会大会
- 80 阿部友幸、長坂晶子、岩﨑健太、鳥田宏行、長坂有、中田康隆、蓮井聡、佐藤創、真坂一彦、滝谷美香 2020年3 月 北海道十勝地方のカラマツ人工林の耐風性とその改善手法の検討 第131回日本森林学会大会
- 81 速水将人、中田康隆、鳥田宏行 2020年3月 森林火災後の掻き起し地ダケカンバ若齢林の生存状況 第131回 日本森林学会大会
- 82 中田康隆、速水将人、蓮井聡、佐藤創 2020年3月 RTK-UAVを用いた崩壊地斜面における初期の表層動態の 観測 第131回日本森林学会大会
- 83 蓮井聡、佐藤創、速水将人、中田康隆 2020年3月 平成30年北海道胆振東部地震で発生した崩壊斜面の植生 基盤評価(速報) 第131回日本森林学会大会
- 84 岩﨑健太 2019年11月 防風保安林更新における伐採方法の違いが減風効果に及ぼす影響 第68回北方森林 学会大会
- 85 岩﨑健太、鳥田宏行、真坂一彦、齋藤佳彦、孫田敏、根本征樹、伊藤陽一 2019年12月 防雪林における除伐・ 枝打ち施業が吹きだまり形状に及ぼす影響 日本農業気象学会北海道支部2019年大会
- 86 岩﨑健太、南光一樹、中田康隆、真坂一彦、篠原慶規、新田響平、水永博己 2020年3月 石狩海岸林の樹高成長に及ぼす微地形の影響 第131回日本森林学会大会
- 87 福島慶太郎、岩崎健太、小田義也、境優、堅田元喜、山口高志、久保田智大、永野博彦、渡辺誠、小嵐淳 2019 年12月 放牧・耕作地由来の窒素が分水嶺を超えて森林渓流水質に与える影響 2019年度生物地球化学研究会
- 88 宮﨑拓馬、篠原充輝、篠原慶規、南光一樹、岩﨑健太、新田響平、水永博己 2020年3月 宮崎海岸におけるクロマツ林の付着塩分量とその挙動 第131回日本森林学会大会

生物多様性に配慮した豊かな森林を保全・維持するための研究開発

- 89 中田圭亮、雲野明 2019年9月 同属2種ヒメネズミとアカネズミの種間関係は安定しているか 日本哺乳類学会 2019年度大会
- 90 雲野明、明石信廣、林拓、亀井利活、稲富佳洋 2019年9月 ニホンジカの牧草・飼料作物種に対する嗜好性の検 討 日本哺乳類学会2019年度大会
- 91 小野寺賢介、徳田佐和子、和田尚之 2020年3月 カラマツヤツバキクイムシ被害広域把握のための衛星画像処理 の検討 第131回日本森林学会大会
- 92 小野寺賢介、徳田佐和子、和田尚之、東浦康友 2020年3月 マイマイガ個体群の変動要因と広域同調性 第67 回日本生態学会大会
- 93 徳田佐和子、小野寺賢介、和田尚之 2020年3月 北海道のカラマツはなぜ大量枯死するのか? 第131回日本 森林学会大会
- 94 和田尚之、小野寺賢介、斎藤秀之、馬場俊希、徳田佐和子 2019年11月 北海道東部で発生したカラマツ集団枯 損における病虫害発生と生理状態の関係 第68回北方森林学会大会
- 95 和田尚之、小野寺賢介、斎藤秀之、徳田佐和子 2020年3月 北海道で発生したカラマツ集団枯損における衰弱 木の生理変化と遺伝子発現 第131回日本森林学会大会
- 96 和田尚之、斎藤秀之 2019年9月 細胞分裂の季節変動からみた葉の形成 北海道大学低温科学研究所共同研

究集会

- 97 Nakagawa, M 2019年8月 Effects of crown area and crown density on death of planted Japanese larch by large larch bark beetles -deaths of trees between 2016 to 2017 in Rikubetsu town, Eastern Hokkaido-SFEM2019: The International Symposium of Sustainable Forest Ecosystem Management. Sapporo, Japan.
- 98 菅井徹人、佐藤弘和、舘野隆之輔、山田健、佐々木尚三、石橋聡、延廣竜彦、倉本惠生 2019年11月 地がき地での林業機械走行と土壌理化学性・植生回復の関係評価 part1ー土壌物理性の初期応答 第68回北方森林学会大会
- 99 石山信雄、鈴木開士、小泉逸郎、中村太士 2019年9月 流域地質が河川上流域の水温および冷水性魚類の分布・生活史に与える影響 第27回応用生態工学会大会
- 100 石山信雄、鈴木開士、末吉正尚、小泉逸郎、中村太士 2019年11月 森林渓流の水温レジームと魚類分布:流域 地質が果たす役割 第68回北方森林学会大会
- 101 明石信廣、寺澤和彦 2019年9月 距離標本法によるエゾシカの推定生息密度と森林への影響評価にもとづく捕獲 の必要性の検討 日本哺乳類学会2019年度大会
- 102 Akashi, N., Ohno, Y., Nitta, N. 2019年9月 A retention forestry experiment in a planted conifer forest in Hokkaido, Japan: initial responses of understory plants to harvesting. XXV IUFRO World Congress, Curitiba, Brazil
- 103 Ozaki, K., Yamaura, Y., Akashi, N., Unno, A., Tsushima, T., Sayama, K., Sato, S., Yamanaka, S. 2019年 10月 Retention forestry to balance biodiversity and timber production in planted forests. XXV IUFRO World Congress, Curitiba, Brazil
- 104 Akashi, N. 2019年10月 Deer and forest management in Hokkaido, Japan: roles of recreational hunting and culling by forest managers to reduce forest damage. XXV IUFRO World Congress, Curitiba, Brazil
- 105 明石信廣 2020年3月 カラマツ幼齢林におけるエゾシカ食害が樹高成長に及ぼす影響 第131回日本森林学会 大会

生活環境の向上のためのみどり資源の活用

身近なみどり資源の活用のための研究開発

- 106 内山和子、脇田陽一 2020年3月 街路樹4樹種の健全率の年次推移 一樹木内部欠陥簡易診断装置を使用して 第131回日本森林学会大会
- 107 小久保亮 2019年11月 加振した樹幹に伝わる共振の伝達速度の通年変化 第68回北方森林学会大会
- 108 錦織正智 2020年2月 地域でつくるタラノキ品種と「たらの芽」の産地形成 第6回 道総研オープンフォーラム ー 人口減少社会の到来! 北海道ふるさとで暮らし続けるために、いま何をすべきかー
- 109 錦織正智、脇田陽一、市川裕章、和田未架 2019年9月 北海道における木本植物の組織培養の成り立ちから現在まで 第37回日本植物細胞分子生物学会大会
- 110 錦織正智 2019年11月 「地域資源」を活かす山菜の品種開発&産地形成~たらの芽の事例~ 33rd北海道技術・ビジネス交流会ビジネスEXPO

森林資源の充実と持続的な森林経営による林業の振興

資源管理の高度化のための研究開発

- 111 滝谷美香、阿部友幸 2020年3月 風倒被害に強いカラマツ人工林を仕立てるための施業モデル 第131会日本 森林学会大会
- 112 滝谷美香、竹内史郎、石濱宣夫、徳田佐和子、小野寺賢介、和田尚之、対馬俊之、新田紀敏 2019年11月 カラマツヤツバキクイムシ被害林分の現状と施業方法の検討 第68回北方森林学会大会
- 113 蝦名益仁、竹内史郎、大野泰之、滝谷美香、対馬俊之、菅野正人 2020年3月 UAV-SfMを用いた高精細地位 指数マッピングの試行 第131回日本森林学会大会
- 114 蝦名益仁、竹内史郎、大野泰之、滝谷美香 2019年11月 多時期衛星画像を用いた山火事被害強度マッピング (速報) 第68回北方森林学会大会
- 115 内山和子、清水一 2019年11月 シラカンバの工芸用樹皮の採取の適期と樹皮の品質 第68回北方森林学会大会

林業経営の持続的な発展のための研究開発

- 116 大野泰之、蝦名益仁、滝谷美香、新田紀敏 2020年3月 育苗方法の違いは植栽当年のカラマツ類の成長と死亡 に影響するのか? 第131回日本森林学会大会
- 117 渡辺一郎 2019年4月 造林作業の機械化への挑戦〜根株粉砕機能を有した自走式刈り払い機の性能〜 平成 31年度北海道森づくり研究成果発表会
- 118 渡辺一郎 2019年10月 根株粉砕機能を有した造林作業機械の開発 令和元年度技術開発成果発表会
- 119 渡辺一郎 2020年1月 軽労化・省力化に向けた多目的造林作業機械開発の取り組み 第53回森林・林業技術シンポジウム
- 120 来田和人、伏見愛雄、角田真一 2020年3月 グイマツ雑種F1挿し木苗の人工光環境下における低温順化誘導 第131回日本森林学会大会
- 121 今博計、来田和人、内山和子、黒丸亮、石塚航、日浦勉 2020年3月 グイマツの球果生産における気温較差モデルの検証 第131回日本森林学会大会
- 122 石塚航、北村系子、原登志彦、後藤晋 2019年11月 トドマツ葉緑体ゲノムの解読と種内変異の評価 森林遺伝 育種学会第8回大会
- 123 石塚航、松尾歩、陶山佳久、新田紀敏、田畑あずさ、小野清美、原登志彦 2020年3月 植物標本とマルチシーケンス技術が紐解く北方樹種グイマツの系統分化と利用 第67回日本生態学会大会
- 124 菅井徹人、石塚航、渡部敏裕 2020年3月 ドマツ苗木の個葉光応答に関する表現型可塑性の種内変異 第67 回日本生態学会大会
- 125 石塚航、今博計、来田和人、黒丸亮、後藤晋 2020年3月 若齢グイマツ雑種F1における空間構造を考慮した遺伝 パラメータの推定 第131回日本森林学会大会
- 126 成田あゆ、石塚航、今博計、小川健一 2020年3月 クリーンラーチ(グイマツ雑種F1)コンテナ育苗におけるグルタチ オン施用効果 第131回日本森林学会大会
- 127 成田あゆ 2019年5月 Seed production of Todo fir (Abies sachalinensis) informed by local adaptation 日本の植物多様性保全: ex-situ保全の実効力強化に向けて
- 128 滝谷美香、阿部友幸 2020年3月 風倒被害に強いカラマツ人工林を仕立てるための施業モデル 第131回日本 森林学会大会
- 129 津田高明、渡辺一郎、酒井明香 2019年11月 道南森林組合における製材工場所有が林産事業の戦略に与える 影響 第68回北方森林学会大会